

家畜にとっての食品です。とうもろこしや麦などの穀類を混合した“配合飼料”が主流です。これに、ビタミンやミネラルなどを補うため“飼料添加物”を添加します。

●飼料の原料となるもの

穀類

動物質性飼料

乾牧草

植物油かす
(大豆油かすなど)

ぬかなど

飼料の種類は、対象となる家畜の発育ステージごとに規格化されています。

